

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[安定型](令和 2年 12月度)

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の3の3イ]

種類	数量(単位)	
廃プラスチック類	0.0000	(t/月)
ゴムくず	0.0000	(t/月)
金属くず	0.0000	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	0.9100	(t/月)
がれき類	0.0000	(t/月)
アスベスト含有 ガラス.陶磁器	33.2000	(t/月)
” がれき	0.0000	(t/月)
” 他	1.7800	(t/月)
	35.8900	(t/月)

展開検査の実施状況[規12条の7の3の3ハ]

実施回数	18台 18回
展開検査の場所	別紙1の「場内見取図」の通り
安定型産業廃棄物以外の 廃棄物の付着又は混入が 認められた年月日	令和 年 月 日
	令和 年 月 日
	令和 年 月 日

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回実施)[規12条の7の3の3ニ及びホ]

採取場所	別紙1の通り*1(浸透水採水1号)	
採取日	令和2年12月18日	
分析結果が得られた日	令和2年12月24日	
BOD*2		基準値 20mg/l以下
COD*2	7.9mg/l	基準値 40mg/l以下
異常の有無	有 ・ 無	
必要な措置を講じた年月日 とその内容		

水質検査の実施状況と措置(年1回測定)[規12条の7の3の3ニ及びホ]

採取場所	別紙1の通り*1	別紙1の通り*1	別紙1の通り*1
採取日	令和2年12月18日	令和 年 月 日	令和 年 月 日
分析結果が得られた日	令和2年12月24日	令和 年 月 日	令和 年 月 日
分析結果	別紙1「場内見取図」及び 「地下水の計量証明書」綴りの通り*3	別紙1「場内見取図」及び 「地下水の計量証明書」綴りの通り*3	別紙1「場内見取図」及び 「地下水の計量証明書」綴りの通り*3
異常の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
必要な措置を講じた 年月日とその内容			

施設の点検[規12条の7の3の3ロ]

	場内囲い、擁壁等
点検日	令和2年12月18日
異常の有無	有 ・ 無
必要な措置を講じた年月日及び当該措置の内容*4	12月8日 14時から、新発田地域振興局 環境センター環境課 松井課長代理、横尾主任 2名による最終処分場立入検査が ありました。指導事項は無く、16時に終了しています。 来年3月、秋(10~12月予定)の計2回の埋立完了地の植栽及び 地下水の継続的監視について、当方の予定を説明しました。 尚、資料として11月1日改訂の「場内見取図」と12月3日撮影の 処分場全景写真を渡しました。 当社対応者;篠田課長、武藤 12月14日処分場 緊急事態対応手順テストの実施。

施設の残余容量

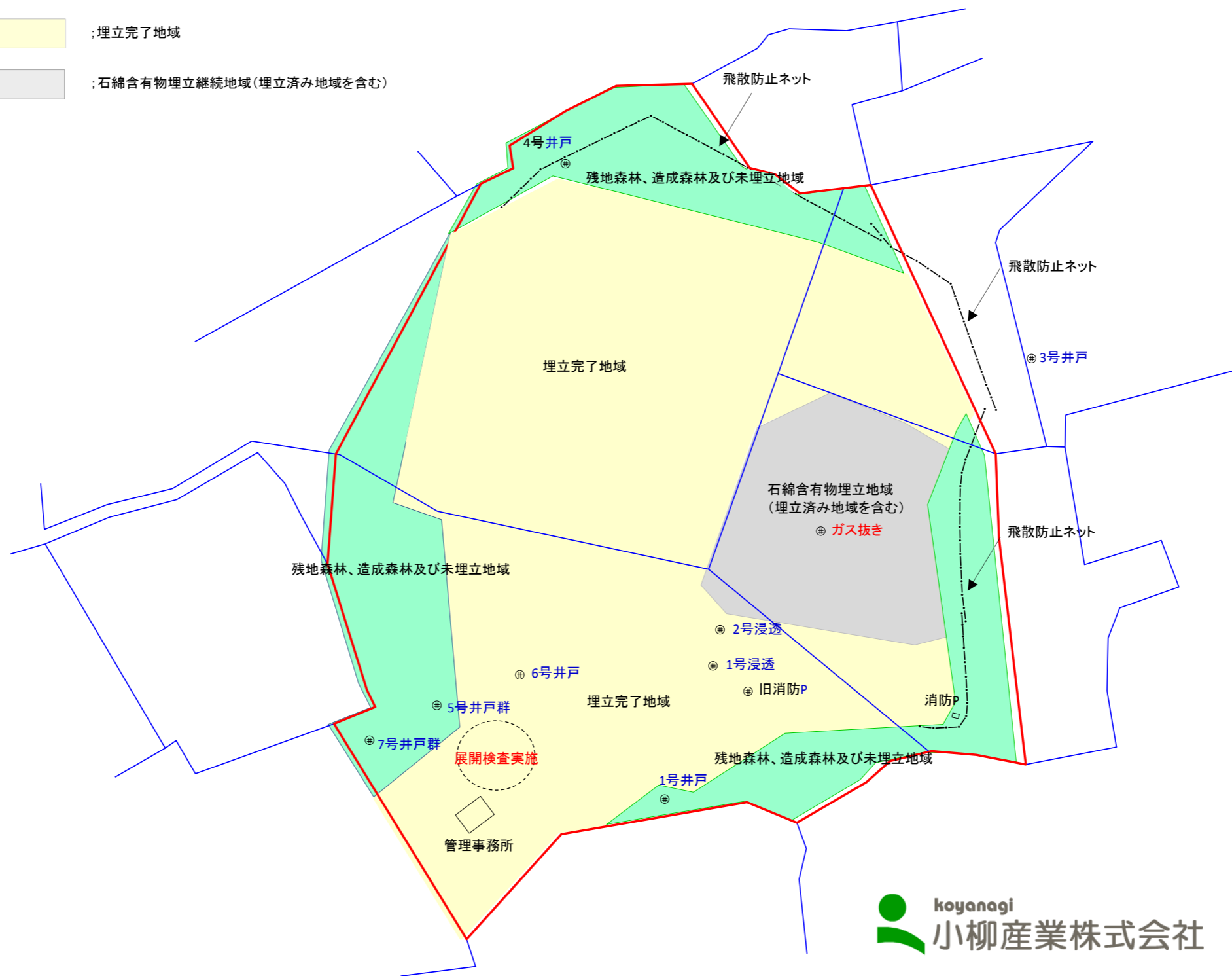
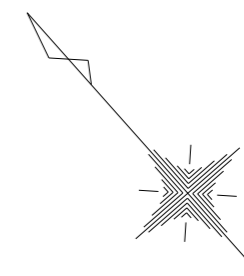
令和3年1月スタート時の「残余容量」は、4,991m3です。

①先月末の残余容量(m3)	②今月埋立量(m3)	③今月末残余容量;①-② (m3)
5033m3	42m3	4,991m3 (令和3年へ)

*1 処分場の平面図に位置を明示すること。 *2 いずれかを記載すること。 *3 別紙2に記載するか「計量証明書」を添付すること。 *4 異常が認められた場合のみ記入すること。

別紙1;小柳産業(株)最終処分場 見取り図

- : 残地森林、造成森林及び未埋立地域
- : 埋立完了地域
- : 石綿含有物埋立継続地域(埋立済み地域を含む)



小柳産業株式会社

957-0105
 新潟県北蒲原郡聖籠町大字次第浜字烏川3695-1
小柳産業 株式会社 最終処分場
 TEL&FAX 0254(41)4148

許可面積 18,178m²
 総面積 19,991.17m²

(令和2年11月1日見直し)